

【同好会報告】

ハイキング同好会

令和3年度の活動は、新型コロナウイルス感染回避の為3回のみの実施です。今年度最初の山行は10月30日飯能市の天覧山(197m)～多峯主山(とおのすやま/270m)を巡る山ハイキングです。



杉山孝治(S35A)・佐藤勲(S40M)・市川正(S41E)・嵯峨良平(S43E)・三浦勝(S43M)・船木一美(S48M)・乳井豊昭(中央高)・奥山恍(S41K)の8人が参加しました。10時30分西武鉄道飯能駅に集合し、地元飯能市民の佐藤さんのガイドで北口商店街を15分進み観音寺に参拝、お寺の裏側の登山口から途中4回程の小休止で11時40分天覧山到着、証拠写真撮影後多峯主山に向かう、12時30分到着、写真撮影後昼食にしたが大勢の人で空いている場所がなく、皆さん思い思いの場所を確保してゆっくり休んでからの下山です。15時飯能駅前に到着後本当に久しぶりの反省会、中華料理店で大いに盛り上がりました。



天覧山山頂



多峯主山にて

2回目の山行は、11月13日日本百名山の一座、大菩薩嶺(2057m)に加賀谷健治(S36E)・佐藤勲(S40M)・奥山恍(S41K)の3人で登りました。ここ数日の好天で、絶好の登山日和となり中央本線甲斐大和駅前の上日川峠のバス乗場には50人程の列が出来ていた。混雑の為10分ほど発車が遅れ2台目を待つ人もある。上日川峠のロッジ長兵衛の前は車と登山者で大混雑、11時登山を開始、緩やかな舗装の上りを20分進み福ちゃん荘で最初の休憩後、唐松尾根コースの結構急な斜面を登りながら、雲一つない絶景に癒され写真撮影に夢中、きつい岩場と霜柱が溶けてぬかるんだ悪路に苦闘の末13時大菩薩嶺山頂に到着した。下り途中の雷岩・賽の河原付近は景色を眺めながら昼食を楽しむ人々で賑わっている。我々は賽の河原の避難小屋で軽くハイボールでのどを潤し昼食後大菩薩峠へ向かう、予定より1時間半遅い到着です。写真撮影後急ぎ上日川峠を目指し下山、既に夕暮れ時になっていた。



大菩薩峠

今年最後の山行は、12月11日上野原市の能岳(543m)～八重山(531m)の縦走に杉山孝治・(S35A)三浦勝(S43M)・奥山恍(S41K)との3人で登りました。9時40分中央本線上野原駅に集合し、富士急山梨バスの光電製作所行の終点で下車。他にハイカーらしきグループは居ない。登山口を探すのに10分程バス停の周り

をウロウロしてしまう。登山を開始し、広くて緩い九十九折の斜面を登り、11時10分に能岳頂上に到着した。写真撮影後少し休憩し八重山に向うわずか20分で八重山山頂に着いた。ここにはベンチのほか東屋もあり昼食休憩は富士山を眺めながらの食事、風も無くポカポカ陽気で後は下るばかりかと思うと何と無く物足りなさを感じる。しかし、下山道は急な階段が何箇所もあり、「こちらから登らなくて良かったね」と話してゆったりと大堀バス停に向う、バス到着時刻の5分前でラッキー、上野原駅からは杉山さんの車で秋山温泉へ、入浴後レストランで軽く反省会でした。



能岳山頂にて



八重山から望む富士山

ハイキング同好会

代表 奥山 恍(昭和41年工業化学科卒)
 携帯:090-5771-1743
 E-mail:okuyama.kou@outlook.jp
 事務局 嵯峨 良平(昭和43年電気科卒)
 携帯:080-1282-9458
 E-mail:saga_ryohei@ybb.ne.jp



サポーターズ
OF
AKITA
RUGBY
CLUB

ラグビー後援会

秋田県立秋田工業高等学校

副会長 工藤 健悟 (平6機)

副会長 黒澤 光弘 (昭55機)

会長 瀬田川 榮一 (昭41採)

ラグビー後援会



<https://akikorugger.jimdofree.com/>